

32-1

綴

陣中日誌

自昭和十五年一月一日  
至同年三月三十一日

獨立混成第十七旅團通信隊



1985

陣中日誌

自昭和十五年一月一日  
至同 年一月三十一日

獨立混成第十七旅團通信隊

1986

4-53

本期間ニ於ケル警備ノ狀況ニ関シテハ  
戦闘詳報第二號參照

1987

目次

本文

附表

第一 獨立混成第十七旅團通信隊將校職員表(五二二五調)  
第二 獨立混成第十七旅團通信隊編成表(五二二五調)

附錄

第一 上警教第六號 上海警備隊命令  
第二 第十三部隊 內務假規 定  
第三 隊長會議ニ於ケル旅團長訓示

1988

第四 經理官會同ニ於ケル旅團長訓示  
第五 高級醫官會議ニ於ケル旅團長訓示

1989

自昭和十五年一月一日  
至同 年一月三十一日

陣中日誌

獨立混成第十七旅團通信隊

一月一日

晴

上海市中心

一、〇八〇遙拝式舉行ス(茂木隊ニテハ〇六三〇行ツ)

二、上警作命甲第四号上警命第四号受領ス

三、一〇三〇十三作命第六号下達ス

四、第十三部隊日々命令 一月一日

一陸軍歩兵上等兵 小川恭弘

全 一等兵 市川健三郎

右自動貨車運轉兵ヲ命ス

1990

中 55

上海市中心									
一月二日 晴									
二左記ノ通り第二種巡察ヲ命ス									
巡察日時 巡察官場所									
一月二日 自一〇〇〇 至一四〇〇 小嶋少尉 日本入街									
一月三日 自一三〇〇 至一六〇〇 岡野中尉 日本入街									
五本日現員									
人員 一七二名									
一上警日命甲第六号上警命第七号受領ス									
二一〇三〇十三命第一号下達ス									

(納谷英・京東)

1991

極秘

十三命第一號

第十三部隊命令

一月二日  
上海市中心區

- 一 上海警備隊司令官ハ別紙計畫ニ據リ第一地區  
隊ヲ巡視ス
- 二 本職明三日警備司令官ニ隨行ス

第十三部隊長 坂本 嘉四郎

下達法

第一小隊長ニ電話シ他ハ口達後印刷交付

配布先

△ 各小隊長

1992





一月三日

晴

上海市中心

- 三〇八三〇小野曹長引率、許、勤務以外、者全員上海神社ニ参拝ス
- 茂木隊ニ於テモ其、三分一ニ對シ上海ニ引率外出ヲ許シ可ス
- 四一〇三〇通信網構成用竹材受領、爲兵器掛助寺高津一等兵以下六名ヲ派團兵器掛、許ニ差出入
- 五本日現員  
入員 一七二名
- 一上警作命甲第五号受領ス
- 二〇八〇隊長ハ十三命第一号ニ基テ警備司令官ノ第一地区巡視ニ隨行、爲出發シ一九三〇終了歸隊ス
- 三茂木少尉連絡、爲南市軍通信所（鈴木隊）ニ到リ  
一六三〇歸隊ス
- 四岡野中尉ハ第三小隊、兵二名ヲ率ヒ上海日本人街

4258

1994

一月四日  
晴  
上海市中心

第三種巡察勤務ニ服務ス

五、本日勤務ヲ交代シ上海日本人街ノ引率外出ヲ許可ス

六、本日現員

人員 一七二名

一〇〇、勅諭奉讀式ヲ行フ（茂木隊ハ〇七三〇之ヲ行フ）

二、第三部隊日々命令 一月四日

一、昭和十五年一月二日上海警備司令部日々命令

ヲ以テ左ノ通り發令セラル

陸軍主計軍曹 乾彌之助

陸軍主計曹長

陸軍電工伍長 山田實

給一等級 以上一月一日附

二、陸軍歩兵軍曹 淺見勇五郎

陸軍歩兵曹長 一月二日附

(續谷真・京東)

1995

三一五〇金家宅茂木隊へ通信網構成用竹材其他材料ヲ

送附ス

四本日兵器掛ハ通信網構成用應用材料ヲ受領ス

五一月二日坂間軍曹ヲ送リシ自動貨車及警護兵唐鎌

伍長以下四名二八〇歸隊ス

六本日現員

人員 一七二名

一月五日

晴

上海市忠区

一、上警命第九号受領ス

二、第十三部隊日々命令 一月五日

一、陸軍工兵中尉 中西 金 吾

右警日命甲第五号ニ基キ左記ノ通り第二

種巡察ニ服務スヘシ

左記

巡察日時

一月六日 自一五〇〇 至一八〇〇

一月六日

巡察区域 日本人 街

二陸軍歩兵中尉 岡野信次郎

右上警日命甲第五号ニ基キ左記ノ通り

第二種巡察ニ服務スヘシ

巡察日時 一月二十三日自一五〇〇至一八〇〇

巡察区域 日本 入 街

三隊長年賀ノ挨拶ノ為チ藤(彌)部隊本部及茂木

隊ニ到ル

四兵器科本日ガソリンヲ受領ス

五押藤軍医少尉ハ衛庄状況視察ノ為チ茂木隊ニ到リ

夕刻歸隊ス

六本日現員

人員 一七三名

一五〇〇事務連絡ノ為チ小野曹長ハ南市病院門前

(續谷真・京果)

1997

晴

上海市第五

田川隊(一〇師通信隊)へ出張二一〇。歸隊ス

二、警備司令部通信掛水島中尉連絡、爲金家宅茂木隊へ來隊ス

三、一〇〇兵器掛ハ故障自動車ヲ修理、爲吳淞原口部隊ニ回送ス

又一五〇金家宅茂木隊へ通信網構成用應用材料ヲ送附ス

四、一六〇給養掛ハ野菜ヲ茂木隊へ配給ス

五、本日現員  
入員 一七二名

一月廿七日

薄曇

上海市中心区

一、上警日命甲第七第八号上警命第九号受領ス

二、一六〇十三命第二号下達ス

1998

中60

[Blank header row]											

(納谷真・京東)

1999

警備

第十三命第二號

第十三部隊命令

一月七日一六〇〇  
上海市中心区

一 警備司令官八明八日第六第十一第二十一各  
部隊ヲ巡視ス

二 本職明八日〇八〇〇中心區出發即日歸隊ヲ  
定ヲ以テ警備司令官ノ巡視ニ隨行ス

第十三部隊長 坂本嘉四郎

傳達法

口達及電請後印刷交付

配布先

各小隊長

2000

中61



一月八日  
晴  
上海市中心区

- 三、上警教第六号(附録第一参照)受領ス
- 四、上警教第六号ニ基ク被教育者到着ス
- 五、給養掛山崎軍曹ハ本日金家宅茂木隊へ薪炭ノ補給ヲナス
- 六、本日現員  
人員 一七二名
- 一、上警命第十一第十二号受領ス
- 二、警備司令官第六部隊ヲ巡視サル金家宅茂木隊ハ六部隊ト同時ニ巡視ヲ受ク
- 三、隊長警備司令官、巡視ニ隨行ス
- 四、一四〇ヨリ本部<sup>第二</sup>小队<sup>第三</sup>小队、内務検査ヲ実施ス
- 五、上警教第六号ニ依ル通信教育ヲ有線ハ單獨宿舎ニ於テ実施シ小嶋少尉以下十二名ハ器材携行ト上教育期間中單獨宿舎ニ於テ起居ス

中62

2001

無線ハ元第四十二野戰郵便分局ニ於テ中西中尉以下四  
名ヲ以テ敬育ヲ開始ス

六本日現員

入員 一七二名

一月九日

曇

一上警作命甲第八第九号及上警日命第九号受領ス

二一四〇ヨリ約一時間警備司令官ノ當隊巡視アリ

上海市定定

三一三〇兵器掛ハ補給廠ヨリ警備用チエツコ彈一〇〇

發受領ス

四給養掛ハ金家宅茂木隊へ生野菜ノ輸送ヲナス

五本日現員

入員 一七二名

一月十日

曇後晴

一〇九三〇ヨリ自動貨車一輛(運轉兵山川上等兵)ハ在商

市齊藤(彌)部隊宇田川隊ノ輸送ニ協力ス

上海市中心

二本日現員

(納谷典・京東)

2002

一月十一日

曇

上海市中心区

人員 一七二名

一、上警作命甲第十号第十一号 丙第四号並ニ上警作命

第十三号及上警自命甲第十号第十一号受領ス

二、内地歸還、為明十二日飯田棧橋ヨリ乘船スヘキ第百

一師團通信隊員三〇四名當隊ニ於テ宿營ス

三、給養掛本日糧秣ヲ受領ス

四、茂木少尉一泊、予定ヲ以テ連絡、為本隊ニ歸隊ス

五、本日現員

人員 一七二名

一月十二日

曇

上海市中心区

ノ為出發ス

一、〇七三〇昨夜宿營セシ第百一師團通信隊員乘船

二、第百一師團司令部並ニ通信隊内地歸還ヲ見送ル

為一三三〇隊長以下十三名飯田棧橋ニ向ッテ出發

一七〇〇歸隊ス

<p>三、本日以後當分ノ間警備司令部通用門歩哨トシテ兵 三名ヲ出シ警備司令部衛兵司令ノ指揮下ニ入ラシム</p>	<p>四、給養掛ハ茂木隊ニ燃料補給ヲ實施ス其ノ自動 貨車ニ依リ茂木少尉金家宅ニ復歸ス</p>	<p>五、本日現員</p>	<p>人員 一七二名</p>	<p>一、〇六三。演習非常時ヲ集テ實施ス</p>	<p>二、上警言日命甲第十二、十三、十四、十五、十六号並ニ上警備 第十四、十五、十六号受領ス</p>	<p>三、一六〇十三命第三号下達ス</p>	<p>上海市中心區</p>
---	--	---------------	----------------	--------------------------	--	-----------------------	---------------

(納谷真・京東)

2004

極秘

第十三命第三號

第十三部隊命令

一月十三日一六〇  
上海市中心區

一 上海警備隊司令官ハ別紙計畫ニ據リ寶山區ヲ巡視ス

二 本職明十四日警備司令官ニ隨行ス

第十三部隊長

坂本嘉四郎

下達法

口達及電話後印刷交付

配布先

各小隊長

2005

中心64

別紙

考備	日 四 十 月 一					月 日	司令官 寶真山地區 巡視計畫
	一五〇〇	一三三〇	一三〇〇	一〇〇〇	〇九〇〇	時 刻	
狀況ニ依リ計畫ヲ變更スルコトアリ	官邸着	官邸着	月浦鎮着	羅店鎮着	劉家行着	官邸發	場 所
		三〇 介	一〇 介	一時間半	一二〇 介		巡視時間
						摘 要	各守備隊長ハ口頭ヲ以テ 狀況報告ヲナスモノトス

中 65

2006

一月十四日  
曇  
上海市中區

- 四、南橋鎮(第二部隊)ニ勤務中<sup>第三隊</sup>、第七分隊南漚(第二部隊)勤務中、同第八分隊ハ交代ノ爲新ニ第七通信隊ヨリ派遣サレシニ二分隊ト交代配屬ヲトカレ原所屬ニ復歸ス新ニ配屬セシニ二分隊ハ夫々南橋鎮勤務ノ臨時第七分隊南漚勤務ヲ臨時第八分隊ト稱呼シ前任務ヲ継承續行セシム
- 五、本日現員  
入員 一七三名
- 一、〇八三〇隊長ハ十三命第三号ニ基キ警備司令官ノ寶山区警備隊巡視ニ隨行ノ爲出發シ一五三〇終リ歸隊ス
- 二、第一小隊中村軍曹ハ連絡ノ爲南漚ヨリ歸隊同日復歸ス
- 三、下士官以下ニ對シ外出ヲ許可ス
- 四、本日現員

中66

2007

一月十五日

前

上海市中心区

又 員 一七二名

一、上警作命乙第四号上警命第十七号上警日命乙第

三十号受願ス

二、一〇〇十三作命第七号ヲ一五〇十三作命第八号ヲ

達ス

三、第十三部隊日々命令 一月十五日

一、陸軍衛生上等兵

杉浦 澄 二

右江金家宅茂木隊ニ於テ勤務中ノ處明

十六日朝食後中心区第十三部隊本部ニ歸

隊ヲ命ス

二、陸軍衛生上等兵

常木 小市

右當分ノ間在金家宅茂木隊ニ於テ勤務

スヘシ

藤子明十六日朝食後出發同隊ニ列セヘシ

(續谷真・京東)



三陸軍歩兵上等兵

川島正男

同 一等兵

黒田安雄

同 深澤徳吉

右警備隊第十五号ニ依リ自動車ヲ教育

專習員ヲ命ス

依ツテ一月十六日〇八〇〇迄ニ司令部ニ至ルヘシ

服装ハ個人装備ニ於ケル器具ヲ携行スルモノトス

四本十五日ヨリ日課時限中消燈時限ヲ二〇〇ニ改

四第一小隊黒田一等兵ハ自動車ヲ教育專習ノ爲ニ

中心区本隊ニ歸隊ス

五通信(無線)ノ集合教育ヲ本日ヲ以テ打切ル予定

リシモ無線ノミハ一月二十日迄其ノ教育ヲ延期スル旨

會報アリ

六本日現員

2009

中267

一月十六日

小雨

上海市中心区

入員 一七二名

一、第十三部隊日々命令 一月十六日

一陸軍主計曹長 乾彌之助

同。歩兵一等兵 中村守廣

右、者給養狀況視察並二月分俸給支拂  
、為明十七日出發、泊二日、豫定ヲ以テ宗  
明ニホ張ヲ命ス

二月八日、山崎兵站、獨宿舎ニテ実施中、各隊有

線集合教育ハ昨日ヲ以テ終了本日〇ル。解散教官

小嶋少尉以下十二名ハ二〇。歸隊ス

三一三。給養掛ハ茂木隊へ糧秣ヲ輸送ス

四、本日現員

入員 一七二名

一、上警作命甲第十三号上警命第十八号受領ス

一月十七日

(納谷真・京東)

2010

要

第十二部隊日々命令 一月十七日

上海市中心区

一陸軍歩兵二等兵

菅田 六郎

同

齋藤 實

右陸軍歩兵上等兵ヲ命入 (一月十四日附)

三〇〇。蒙明出張ノ為乾曹長以下二名出發ス

四物品掛ハ本日事務用消耗品ヲ受領ス

五本日現員

入員 一七二名

一月十八日

要

上海市中心区

一物品掛宮崎伍長ハ金家宅茂木隊へ補修品ヲ輸送ス

二二六〇。第三小隊附陸軍歩兵伍長尾澤喜一八九

條ト近附近ニテ上海警備隊無線通信ヲ集合教育

助教トシテ演習中受傷(左大腿下腿腹難骨折)直

ニ千田病院亘理隊ニ入院ニ三〇。輸血ヲナス

三尾澤伍長入院ノ為不寝番トシテ第三小隊ヨリ兵

2011

中n.68

一月十九日  
曇  
上野市忠臣

二名ヲ勤務セシム

四本日 戒員

入員一 (歩伍尾澤喜一入院)

五本日 現員

入員 一七一名

一、上警日命甲第十七第十八号受領ス

二、一三三。隊長ハ昨日入院ノ尾澤伍長見舞ノ為千

田病院ニ出張ス岡野中尉之ニ隨行ス

三、給養掛ハ生肉庄野菜ノ受領ヲナストモニ金家宅ニ

輸送ス

四、伊藤軍医少尉ハ本日金家宅茂木隊ノ月例身体

検査並ニ種痘ヲ実施ス

千田病院入院中ノ尾澤伍長ニ四。輸血ス

五、黎明出張中ノ乾主計曹長以下ニ名ハ連絡ヲ終リ本日

(續谷奥・京東)

二〇〇〇 歸隊

六本 日 現 員

人 員 一七十一名

一月三十日

一

第十三部隊日々命令

一月三十日

雪

陸軍歩兵軍曹

淺見初男

上海市忠区

右に警日命甲第十八号に依り南京中支那  
派遣軍報道部に於て行ハル映寫機普及  
及教育要員ヲ命ス

依テ在リ通リ心得ヘシ

左記

一 集合

日時

一月三十日 〇八〇〇

場所

上海警備司令部

二 服装

2013

中-69

單獨ノ單装トシ必毎ナル筆記具  
ヲ携行スヘシ

三期間

一月二十二日——一月二十五日

四其他

上海警備司令部附歩兵曹長位

藤三男ノ引率ヲ以テ二十一日上海出發

同日南京中支那派遣軍報道部

出頭ニ教育終了次第速ニ歸隊ス

ルモノトス

二 第十三部隊勤務假規定(附録第二)ヲ定メ本日ヨリ

實施ス

三 第一小隊長茂不少尉ハ連絡ノ爲一泊ノ豫定ヲ以テ

歸隊ス

(納谷真・京東)

2014

四、物品掛本日豫環用燃料並ニスト一ヲ受領ス

五、伊藤軍医少尉ハ本部第三第三小隊全員ニ對シ月例

身診検査並ニ種痘ヲ実施ス

六、第三小隊深作上等兵ハ奉賢守備隊勤務中、第九

分隊ハ川島上等兵、交代トシテ勤務ス

七、本日現員

人員 一七一名

一月二十一日

雨

上海市中心区

第三共号受領ス

三、第十三部隊日々命令 一月二十一日

一、本職明二十一日上海警備司令部ニ於テ獨立隊

長會同ニ出席ス

二、陸軍歩兵中尉 岡野信次郎

明二十一日獨立隊長會同出席、爲本職ニ隨行ス

中70

2015

一月二十一日  
曇  
上海市中心区

- 三、下士官以下ニ對シ外出ヲ許可ス
- 四、第一小隊長茂木少尉ニ面。金家宅ニ復歸ス
- 五、淺見初男軍曹一月二十日、日軍命令ニ基キ出發ス
- 六、給養掛本日糧秣ヲ受領シニ面。金家宅茂木隊ニ輸送ス
- 七、本日ヲ以テ警備隊ノOS警備員集合教育ヲ終了ニ。參謀及隊長、訓示後不足器材ヲ補ヒ交付シ解散ス
- 八、本日現員  
人員 一七一名
- 一、隊長上海警備司令部ニ於テ行ハレル獨立隊長會同ニ  
岡野中尉ヲ帶同、上出席シニ。三〇〇歸隊ス
- 二、物品掛ハ本日採暖用燃料ヲ受領ス
- 三、兵器掛(淺見軍曹不在ニテ電工長代理ス)本日警備用

(續谷真・東京)

2016



小銃彈藥及演習用彈藥受領ス

四、第一小隊鶴田伍長以下二名ハ、八三〇金家宅ヲ出發シ

周浦鎮守備隊ニ至リ同隊勤務ノ中村軍曹ニ電話機

一機ヲ交付シ一八〇〇歸隊ス

五、第三小隊長中西中尉ハ第十三部隊假講堂ノ設計ニ着

手ス

六、二三〇十三作命第九号下達ス

七、本日現員

人員 一七一名

一月二十三日

晴

上海市中心区

一、上警日命乙第三十八号受領ス

二、一五〇〇ヨリ岡野中尉ハ兵三名ヲ伴ヒ日本人街ノ第二種巡

察ニ服務ス

三、尾崎主計少尉ハ警備隊經理官會議質疑事項ヲ

提出ス

中々71.

2017

一月二十四日

晴

上海市忠区

四、給養掛ハ燃料受領ヲナス

五、第一小隊ノ松江勤務員大村伍長連絡ノ爲金家宅  
第一小隊ニ歸隊ス

六、本日現員

人員 一七一名

一、一五〇。警備司令部々員横井中尉内地還送トナルニ依リ

隊長尾崎少尉ハ見送りノ爲ニ出發一七〇。歸隊ス

二、一八四〇十三作命第十号下達ス

三、第十三部隊日々命令 一月二十四日

一陸軍主計少尉 尾崎作太郎

右明二十五日上海警備司令部ニ於ケル經理官

會議出席ヲ命ス

同日〇九三〇警備司令部ニ出頭スヘシ

服装ハ單獨ノ單装ニシテ略緩アルモハ佩用スルモノト

(續谷英・京東)

2018

一月二十五日

晴

上野市中央区

四、本日現員

人員 一七一名

一、上警作命甲第十四号丙第五号上警命第十九・二十・二十一号

上警日命甲第二十一号乙第九・四十・四十一号受領ス

二、尾崎少尉經理官會議ニ出席ス

同會議ニ於ケル旅團長ノ訓示附録第四ノ如シ

三、兵器掛ハ本日鐵線ニ〇巻茂木隊ニ輸送ス

四、給養掛ハ燃料ヲ茂木隊ニ補給ス

五、伊藤軍医少尉ハ本日金家宅茂木隊ノ衛生狀況竝ニ

兵員ノ保健狀態視察ノ為出張竹内義夫一等兵痔

瘻ノ為本隊ニ伴ヒ七〇〇歸隊ス

金丸衛生伍長以下二名ハ本日衛生材料ノ受領ヲナス

六、本日現員

人員 一七一名

一月二十六日

晴

上海市中心区

一、第十三部隊日々命令 一月二十六日

一、陸軍歩兵少尉 小嶋梅太郎

左記ノ通り第二種巡察ヲ命ス

左記

巡察日時

一月二十八日 至 一月三十日

巡察区域

日本人街

二、陸軍歩兵一等兵 雨宮袈裟男

右技術下士官候補者ヲ命ス

三、陸軍歩兵一等兵 雨宮袈裟男

右上記日命甲第二十二号ニ依ル第一次技術下

士官候補者教育修業ノ爲南京雨花台教

育隊ニ入隊ヲ命ス

依ッテ左ノ通り心得ヘシ

一、集合

(納谷良・京東)

2020

日時	一月三十日 一六〇〇
場所	上海警備司令部
二服裝	軍裝ニシテ夕食携行
三教育期間	二月一日ヨリ概ネ四月
四其他	上海警備司令部ニ泊ル上歩兵第八七 大隊附海老沼上等兵ノ引率ヲ以テ 翌三十一日上海驛發列車ニ依リ南京 雨花台教育隊ニ入隊スルモトス
二一四〇十三命第四号下達ス	


(納谷貞・京東)

2022

機密

十三命第四號

第十三部隊命令

一月二十六日 上海市中心區

一本職明二十七日寶山區守備隊守備地域内通信網

、狀況ヲ視察ス

三 岡野中尉 小嶋少尉 及 成瀬伍長ハ右視察ニ方リ本

職ニ隨行スヘシ

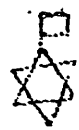
三 予ハ上海市中心區第十三部隊本部ニ在リ

第十三部隊長 坂本嘉四郎

下達法

口達後印副交付

配布先



寶山區守備隊

XIII 小隊長

中74

2023

<p>三、旅團通信掛水島中尉連絡、爲一七三〇金家宅茂木隊へ來隊ハ〇。歸隊ス</p>	<p>四、給養掛ハ本日糧秣ヲ受領シ金家宅茂木隊ノ輪還ヲナセリ</p>	<p>五、歩兵上等兵石川一男一月二十六日治療退院同日復歸ス(二四〇二八入院)</p>	<p>六、歩兵一等兵竹内義夫痔瘻、爲入院ス 伊藤軍医少尉ハ右ニ関スル連絡、爲杉浦上等兵ヲ帶同上海陸軍病院臨時分院ニ到リ即日歸隊ス</p>	<p>七、本日 増員</p>	<p>八、本日 減員 人員一(石川上等兵退院ノ爲)</p>	<p>九、本日 現員 人員一(竹内一等兵上海陸軍病院入院ノ爲)</p>
---	------------------------------------	--	--	----------------	-----------------------------------	---

中75

2024



一月二十七日

晴

上海市中心区

人員 一七一名

一〇九。隊長羅店寶山方面通信狀況視察、爲岡野中尉小嶋少尉成瀬伍長ヲ帶同シテ出發一六。歸隊ス

二 第十三部隊日々命令 一月二十七日

一 陸軍軍医少尉 伊藤 登

右明二十九日上海警備司令部ニ於ケル高級医官會同ニ出席ヲ命ス

依テ同日一〇。警備司令部ニ出頭スヘシ 服装ハ單獨ノ軍装トシ略綬佩用トス

二 陸軍軍医少尉 伊藤 登

右上海警医教第五号ニ依ル隸下部隊医官集會教育ノ爲 自二月十五日 至二月二十一日 間上海陸軍病院(千

田部隊)へ派遣ヲ命ス

(納谷真・京東)

2025





上海警備隊命令第二十三號

上海警備隊命令

一月二十七日一三〇〇  
上海警備隊司令部

一、自二月一日至三月一日間上海警備隊司令部於別紙計畫書為基

各隊通信掛將校集合教育ヲ實施ス

二、第一至第六部隊(第四部隊缺)長ハ夫々通信掛

將校ヲ右教育ニ出場セシムヘシ

三、細部ニ關シテハ參謀ヲシテ指示セシム

四、予上海警備隊司令部ニ在リ

上海警備隊司令部 長 谷川正憲

2028

中297

下達法  
配布先

印刷交付  
13人 上警諸隊

2029

上諭命第三十三號ニ基ク參謀指示

一各部隊通信掛將校集合教育間、宿營給養司令  
部ニ於テ之ヲ擔任スルニ付當該將校ハ一月三十一日夕迄ニ司令  
部ニ到着スルモノトス

二命令第二項以外ノ部隊ニ於テ集合教育ニ參加希  
望ノ場合ハ一月三十日迄ニ其旨司令部ニ報告スルモノトス

昭和十五年一月二十七日

上海警備隊參謀

矢野常雄

中々78

2030



一月二十八日	四、本日現員 人員 一七一一名 一、第十三部隊日々命令 一月二十八日 一、明二十九日左記要領ニ依兵器検査ヲ實施ス 左記
上海市中心区	一日時 一月二十九日 一回三〇 一六三〇 二、検査兵器 銃 銃剣及革具 三、検査官 中西中尉 助手 浅見軍曹 全 右 山田伍長
一月二十九日	二、下士官以下ニ對シ日本各街引率外出ヲ許可ス 三、本日現員 人員 一七一一名 一、一〇〇〇—一六〇〇隊長ハ軍司令部會議室ニ於テ行ハレシ

2032

中 80



曇小雨  
上海市中心区

- 第十三軍隷下部隊通信主任者會同ニ出席シ警備通信網ノ半永久化及警察用通信網ノ整備ニ関シ協議ス
- 二 伊藤軍医少尉ハ高級医官會議ニ出席ス
- 三 同會議ニ於ケル旅團長、訓示辭録第五ノ如シ
- 三上警命第二十三号ニ基ク各隊通信掛將校集會ニ教育、第一日ヲ二月五日ニ延期カル、旨會報アリ
- 四 物品掛ハ本日代用衣袴編上靴(再用品)地下足袋戰鬥帽ヲ受領ス
- 五 給養掛ハ糧秣、受領ヲナス
- 六 第一小隊長茂不少尉ハ荻野軍曹ヲ帶同シ南市軍通信所鈴木中尉ニ連絡ス
- 七 本日兵器検査ヲ實施ス
- 八 本日現員

人員 一七一名

(納谷真・東京)

2033

一月三十日

雪

上海市中心区

一〇〇〇—一六〇〇 中西中尉ハ電工場検査ヲ實施ス

二三四〇 第一小隊長茂木少尉事務打合せ、爲歸

隊ス

三一四〇 將校會議ヲ實施ス

四一七五 火災呼集 小嶋少尉以下四十五名ハ直ニ自

動貨車ニ依リ大八辻附近市岡部隊ニ到リシモ

火後サリニテ以テ一八〇〇 歸隊セリ

五上警日命甲第二十五号受領ス

齋本日現員

人員 一七一名

一月三十一日

曇

上海市中心区

一 上警日命甲第二十五号ニヨリ通信掛將校集合教育

教官ヲ命セラレタル隊長中西中尉小嶋少尉ハ警備

司令部ニ出頭司令官ニ申告ス

二 茂木少尉ハ連絡ヲ終了シ〇九〇〇 金家宅ニ復歸ス

三

第十三部隊日々命令 一月三十一日

一 陸軍歩兵一等兵 所 國 司

右自今電工場ニ於テ勤務スヘシ

二 命 陸軍工兵上等兵 岸川 武士

免 同 東宮 静雄

右頭書ノ通り第十三部隊配屬ヲ免命セララル

依テ岸川上等兵ハ自今第三小队臨時第六

分隊ニ於テ服務 嘉原宮上等兵ハ速ニ原所屬

復歸スヘシ

三 上警日命第二十五号ニ依リ左記ノ通り發令セララル

左 記

一 教官 陸軍歩兵少佐 坂本 嘉四郎

同 陸軍工兵中尉 中西 金吾

同 陸軍歩兵少尉 小嶋 梅太郎

(納谷 貞・京東)

助教	陸軍歩兵軍曹	瀬戸進
同	陸軍歩兵伍長	成瀬欣二
同	同	唐鎌龜逸
同	陸軍電工伍長	山田實
右上警命第二十三号通信教育ニ関シ頭書ノ 通り教官助教ヲ命ス 四來ル二月四日左記要領ニ依リ勅諭奉讀式ヲ 實施ス		
場所	第十三部隊講堂(元郵便局跡)	
時刻	一〇〇〇	
服装	單獨ノ軍装 略綬ヲ有スルモノハ之ヲ佩用	
五上警日命甲第二十四号ニ基キ左記ノ通り第二種 巡察ニ服務スヘシ		

中 82

2036

左記									
巡察日時									
巡察官									
巡察区域									
二月十日 自一四〇〇 至一七〇〇									
岡野中尉									
日本人街									
二月十七日 自一八〇〇 至二二〇〇									
中西中尉									
日本人街									
四. 給養掛ハ糧秣ノ受領ヲナス									
五. 本日現員									
人員 一七一名									

(精谷真・京事)

2037

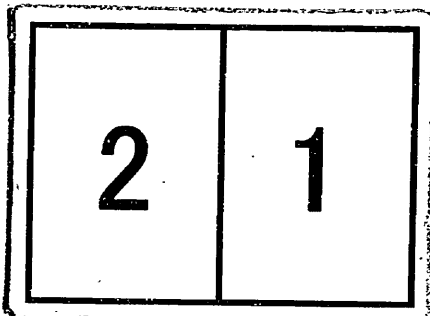
附表第一

獨立混成第十七旅團通信隊將校職員表(五二五調)						
職	名	役種兵科官等	氏	名		
長		現	坂本	嘉四郎		
隊	附	豫歩兵中尉	岡野	信次郎		
第一小隊長(有線)		豫砲兵少尉	茂木	文作		
第二	(同)	豫歩兵少尉	小嶋	梅太郎		
第三	(無線)	豫工兵中尉	中西	金吾		
隊	附	豫主計少尉	尾崎	作太郎		
同		豫軍醫少尉	伊藤	藤登		

甲 283

2038

## 分割撮影ターゲット

分割した部分の撮影順序	
分割撮影した理由	A 3版以上のため
文書等名	独立混成第十七旅團通信隊編成表 (昭、一五、一、一五詞)
上記のとおり分割撮影したことを証明する。	

附表第二

獨立混成第十七旅團通信隊編成表(昭一五(一五調))

第三小隊				第二小隊				第一小隊				本部				編
長 中野西金吾				長 小嶋梅太郎				長 成木文作				隊附 尾崎信次郎 少尉 尾崎作次郎 少尉 伊藤 登				將
隊分一第				隊分二第				隊分一第				隊分一第				校
長 坂田忠治				長 成頼 二				長 大村吉雄				長 中村正六				准士官
隊分二第				隊分三第				隊分二第				隊分一第				下士官
長 尾澤喜一				長 藤原 雄				長 藤原 雄				長 藤原 雄				兵
隊分三第				隊分一第				隊分三第				隊分二第				計
長 尾澤喜一				長 藤原 雄				長 藤原 雄				長 藤原 雄				
隊分四第				隊分一第				隊分三第				隊分二第				
長 尾澤喜一				長 藤原 雄				長 藤原 雄				長 藤原 雄				
隊分五第				隊分一第				隊分三第				隊分二第				
長 尾澤喜一				長 藤原 雄				長 藤原 雄				長 藤原 雄				
隊分六第				隊分一第				隊分三第				隊分二第				
長 尾澤喜一				長 藤原 雄				長 藤原 雄				長 藤原 雄				
隊分七第				隊分一第				隊分三第				隊分二第				
長 尾澤喜一				長 藤原 雄				長 藤原 雄				長 藤原 雄				
隊分八第				隊分一第				隊分三第				隊分二第				
長 尾澤喜一				長 藤原 雄				長 藤原 雄				長 藤原 雄				
隊分九第				隊分一第				隊分三第				隊分二第				
長 尾澤喜一				長 藤原 雄				長 藤原 雄				長 藤原 雄				
隊分十第				隊分一第				隊分三第				隊分二第				
長 尾澤喜一				長 藤原 雄				長 藤原 雄				長 藤原 雄				
隊分十一第				隊分一第				隊分三第				隊分二第				
長 尾澤喜一				長 藤原 雄				長 藤原 雄				長 藤原 雄				
隊分十二第				隊分一第				隊分三第				隊分二第				
長 尾澤喜一				長 藤原 雄				長 藤原 雄				長 藤原 雄				
隊分十三第				隊分一第				隊分三第				隊分二第				
長 尾澤喜一				長 藤原 雄				長 藤原 雄				長 藤原 雄				
隊分十四第				隊分一第				隊分三第				隊分二第				
長 尾澤喜一				長 藤原 雄				長 藤原 雄				長 藤原 雄				
隊分十五第				隊分一第				隊分三第				隊分二第				
長 尾澤喜一				長 藤原 雄				長 藤原 雄				長 藤原 雄				
隊分十六第				隊分一第				隊分三第				隊分二第				
長 尾澤喜一				長 藤原 雄				長 藤原 雄				長 藤原 雄				
隊分十七第				隊分一第				隊分三第				隊分二第				
長 尾澤喜一				長 藤原 雄				長 藤原 雄				長 藤原 雄				
隊分十八第				隊分一第				隊分三第				隊分二第				
長 尾澤喜一				長 藤原 雄				長 藤原 雄				長 藤原 雄				
隊分十九第				隊分一第				隊分三第				隊分二第				
長 尾澤喜一				長 藤原 雄				長 藤原 雄				長 藤原 雄				
隊分二十第				隊分一第				隊分三第				隊分二第				
長 尾澤喜一				長 藤原 雄				長 藤原 雄				長 藤原 雄				
計				計				計				計				





附録第一

上警言教第六號

上海警言備隊命令

一月五日一三〇〇  
上海警備隊司令部

- 一 別紙計畫ニ基キ通信集合教育ヲ實施ス
- 二 通信集合教育監督教官並ニ助教ハ一月七日一〇〇〇  
警備隊司令部ニ集合ス
- 三 各隊ハ別紙計畫ニ據リ被教育者ヲ一月八日〇八〇〇  
警備隊司令部ニ集合セシムヘシ
- 四 細部ニ關シテハ參謀ヲシテ指示セシム
- 五 予ハ警備隊司令部ニ在リ

上海警備隊司令官 長谷川正憲

下達法 印刷交付

2041

中85

參謀ノ指示

各隊ハ上警教第六號ニヨル被教育人負ヲ左記  
 區分ニ從ヒ一月八日〇八〇〇左ニ敬言備隊司令部ニ  
 差出シ永島中尉ノ指示ヲ受クルモノトス

左記

部隊	人員	有線	無線(O.S)
I II III V VI	下士官兵各一五	有線	無線(O.S)
XI XII	下士官兵各一〇	有線	無線(O.S)

中~86

2042

二 被教育人員八個人裝備ノ裝具ヲ着裝シ名簿  
 (官氏名並教育程度ヲ記載セルモノ) 並教育用器材  
 タル自隊有無線器材ヲ携行スルモノト  
 三 教育間ノ宿營並給養ハ左表ノ通りトス

通信 手別		區分	
有線	無線	宿營	給養
兵站單獨宿舎	第四野戰郵便局	兵	兵站
	第十三部隊		

四 教育課目ハ別紙ヲ定表ニヨル  
 五 被教育者ハ各自寢具ヲ携行スルモノトス  
 六 其他細部ニ關シテハ第十三部隊ト協定スヘシ

日六十	日五十	日四十	日三十	日二十	日一十	日十	日九	日八	次日
所屬部隊之復歸 解散	三所面線、構成方法、通信所勤務、筆記電話、要領、及通信所、移動及撤收	狀況急止場合、構成、要領、(線路、判定其利用方法)	狀況、設置、行、構成、(要領、簡單)、(線路、判定及其利用方法)	狀況、應、之、構成、上、差異	留線、方法、懸架、方法	備成教育復習、線路、構成、法、敷設、架設、埋設、況、設、地、係、位置、地形、及、余、長、判斷	線路構成、於、各、番、通、信、所、任、務、電、話、機、及、器、材、美、檢、方、法	教育班、編成及宿營準備	各隊有線通信手集合教育計畫
	3.00	3.00	3.00	3.00	3.00	3.00	3.00	午 前	間時
	休 養	故障發見、障害排除、盜聽及防諜保線要領	全 上	各種、故障、新線、短絡、地氣、接觸、混信、誘導、判別	既設線利用方法、九二以外、電話機使用	全 上	全 上	午 後	間時
	夜間、延線撤收、保線、要領、通信所勤務	3.50	3.50	3.50	3.50	3.50	3.50	夜 間	間時
2.00				1.50	2.00	2.00	2.00	2.00	間時

2044

中~87

各隊小型無線通信手教育計畫

昭五二五  
海軍備司令部

月日	午前	午後
八月八日	訓示、教練班區分、設置	無線電話理論、器材取扱法
九日	開設撤收、迷受信調整	開設、閉所、基本動作
十日	「ノ型」野外通信（固定）	
十一日	故障現象原因及其修理	「一型」野外通信（移動）
十二日	「ソ型」「ツ型」野外通信	
十三日	實戰、講話、通信所見學	「ワ型」野外通信
十四日	各種狀況下ニ於ル野外通信	
十五日		
十六日	解散、所屬隊復歸	
備考	本表、外夜間學科其他ヲ實施スルトアリ	

中88

2045